

残席わずか

生成AIを使った提案書作成技法【会場】（4125239）

生成AIの出現によってあらゆる仕事の方法が変わることが予想されます。提案書作成も例外ではありません。本セミナーは上司・会社への提案、システム子会社のサービス外販提案など、生成AIを使った提案書作成の技法を学ぶものです。

| | |
|----------|---|
| 開催日時 | 2025年10月24日(金) 10:00-17:00会場 |
| JUAS研修分類 | ビジネススキル(ビジネス・コミュニケーション)、データ・AI活用・技術動向(AI・新技術 検証) |
| カテゴリ | 業務遂行スキル 専門スキル |
| DXリテラシー | What(DXで活用されるデータ・技術): デジタル技術 How(データ・技術の活用): 活用方法・事例 |
| 講師 | 尾田友志 氏 (マネジメントテクノロジーズ, LLC 代表) 株式会社 日本エル・シー・エー 経営開発部 コンサルタント、青山監査法人/ プライスウォーターハウスシニアマネージャー、日本マンパワーバリューマネージャー養成講座 主任講師、中央青山監査法人/PricewaterhouseCoopers ディレクターを経て、現職。スターティア株式会社 社外取締役(兼務)。 <専門分野>経営工学(統計・オペレーションズリサーチ)・財務・管理会計 JUASオープンセミナー「ビジネスモデル構築の作業ステップと手法」、「仕様変更を最小限に抑えるヒアリング技術」、「外部データ(公共オープンデータ等)収集と分析・活用方法」など講演多数。 |
| 参加費 | J U A S 会員/ITC: 35,200円 一般: 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】 |
| 会場 | 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F) |
| 対象 | 情報システム部、システム子会社などにおいて提案書作成を担当されている方 中 級 |
| 開催形式 | 講義・個人演習 |
| 定員 | 25名 |
| 取得ポイント | ※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント) |
| 特記 | ※生成AIを使った講師によるデモンストレーションを行います。演習はありません。 |
| ITCA認定時間 | 6 |

主な内容

■受講形態

会場のみ(オンラインなし)

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

生成AIの出現によってあらゆる仕事の方法が変わることが予想されます。

提案書作成も例外ではありません。

本セミナーは上司・会社への提案、システム子会社のサービス外販提案など、生成AIを使った提案書作成の技法を学ぶものです。

◆主な内容

1. 提案書作成ステップと人間・生成AIの分担

・シナリオで学ぶ、システム提案の全体像と生成AIの役割

2. 仮説立案と情報補足

・現場ヒアリングをまとめるだけでは良いシステムに結びつかない

- ・ユーザーの特徴・大目標を明確にする
- ・Deep Researchで詳細情報を収集

3. 現場ヒアリング・業務課題の明確化と生成AI活用

- ・議事録は当日に配布して確認
- ・現場ヒアリング・業務課題明確化に適した生成AIはどれか

4. 業務要件・機能要件・非機能要件と生成AI活用

- ・各要件定義ステップとツール・生成AIの活用方法
- ・ユーザーにたくさん話してもらうための質問法
- ・[演習]要件の全体像を理解したところで、ヒアリングシートを作ろう＝課題の言語化

5. To Be業務フローの作成と生成AI活用

- ・To Be業務フローのドラフトは生成AIで描く
- ・[討議]業務改善の視点を入れて、To Beフローを描き直す
- ・As IsフローとTo Beフローの比較も可能

6. Fit & Gapと生成AI活用

- ・自社でFit & Gapを実施する
- ・ベンダーが提出してきたFit & Gapを検証する

7. システム構成図と生成AI活用

- ・一気に書きたいシステム構成図

8. WBS作成と生成AI活用

- ・指示(プロンプト)をきちんと整備すれば、WBSも生成AIで作成できる

9. 提案書作成

- ・提案書の内容は、まずはWordでまとめる
- ・非ITの人にも理解できるように文章を修正する
- ・提案書作成と図式化
- ・FAQを作成する